

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場会社名 近畿日本鉄道株式会社  
 コード番号 9041 URL <http://www.kintetsu.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小林 哲也  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 泉川 邦充  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大 名

TEL 06-6775-3465

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	206,568	△7.1	6,824	△32.6	3,413	△40.6	2,108	△32.4
23年3月期第1四半期	222,304	△1.7	10,123	53.6	5,749	276.3	3,118	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,232百万円 (△26.7%) 23年3月期第1四半期 3,045百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1.24	1.20
23年3月期第1四半期	1.83	1.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,865,895	168,097	8.7
23年3月期	1,860,222	174,366	9.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 162,443百万円 23年3月期 168,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	440,000	△3.2	14,000	△7.4	6,000	△22.2	3,000	△53.1	1.76
通期	940,000	△2.1	38,000	△4.8	23,000	△8.9	14,000	△2.5	8.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	1,711,120,616 株	23年3月期	1,711,120,616 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	7,180,632 株	23年3月期	8,058,545 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	1,703,648,663 株	23年3月期1Q	1,702,111,719 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項については、【添付資料】4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
平成23年第1四半期 決算補足資料 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災及びその後の電力供給不安による企業活動の停滞や個人消費の低迷により、先行き不透明な状況で推移いたしました。このような状況のなか、当社グループの第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、営業収益は震災の影響を受け、運輸業、流通業、ホテル・レジャー業で減収となり、マンション販売が増加した不動産業の増収を差し引き、前年同期に比し、7.1%減の206,568百万円となりました。

次に利益面におきましては、運輸業、ホテル・レジャー業が減収により減益となりましたが、不動産業が増収により、流通業が人件費など諸経費の削減に努めたことによりそれぞれ増益となりましたため、営業利益合計では、32.6%減の6,824百万円となり、営業外損益で、持分法投資利益が増加したほか支払利息も減少しましたため、経常利益は前年同期に比し40.6%減益の3,413百万円となりました。特別損益で、特別利益は、工事負担金等受入額が増加しましたため、前年同期の光ファイバケーブル賃貸契約解除補償金の計上を差し引き、前年同期に比し3,404百万円増加し、特別損失は、前年同期には旅館及びレストラン事業再編損失等を計上しておりましたが、工事負担金等圧縮額が増加しましたため前年同期に比し450百万円増加し、法人税等が、前年同期はグループ再編等に伴う税負担の軽減効果によりマイナス計上となっておりますため、これらを加減した四半期純利益では、前年同期に比し32.4%減の2,108百万円となりました。

各報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 運輸

##### (A) 概要

昨年の平城遷都1300年記念祭開催の反動減や震災後の出控えの影響を受け、当社の鉄道旅客収入は前年同期に比し4.5%の減収となり、運輸業全体の営業収益は、バス部門での平城遷都記念祭の反動減による減収が加わり、前年同期に比し6.0%減の52,688百万円、営業利益は減収などにより、前年同期に比し13.3%減の8,327百万円となりました。

##### (B) 営業成績

###### a. 当社の鉄軌道事業運輸成績表

種 別	単 位	当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月～平成23年6月)	
			前年同期比(%)
旅客人員	定 期	千人	92,209 △2.0
	定期外	千人	55,778 △3.4
	計	千人	147,987 △2.5
旅客収入	定 期	百万円	12,701 △2.3
	定期外	百万円	23,568 △5.7
	計	百万円	36,270 △4.5

###### b. グループの営業成績

業 種	単 位	当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月～平成23年6月)	
			前年同期比(%)
鉄軌道事業	百万円	38,430	△4.8
バス事業	百万円	8,629	△7.1
タクシー業	百万円	2,722	△6.4
交通広告業	百万円	1,634	△22.2
鉄道施設整備業	百万円	6,820	△5.3
海運業	百万円	381	△6.0
レンタカー業	百万円	762	△1.5
消去	百万円	△6,691	—
営業収益計	百万円	52,688	△6.0

②不動産

(A) 概要

不動産販売部門でマンション販売が増加しましたため、不動産業全体の営業収益は前年同期に比し5.1%増の21,012百万円、営業利益は579百万円改善の531百万円となりました。

(B) 営業成績

業 種	単 位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成23年4月～平成23年6月)	前年同期比(%)
不動産販売業	百万円	10,129	9.0
不動産賃貸業	百万円	4,596	3.7
不動産管理業	百万円	7,442	1.0
消去	百万円	△1,155	—
営業収益計	百万円	21,012	5.1

③流通

(A) 概要

百貨店部門で春先の天候不順の影響を受け減収となったほか、飲食部門でも震災後の消費の自粛等により減収となりましたため、流通業全体の営業収益は前年同期に比し1.8%減の96,064百万円となりましたが、営業利益は百貨店部門及びストア部門における人件費等の経費削減効果により677.5%増の576百万円となりました。

(B) 営業成績

業 種	単 位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成23年4月～平成23年6月)	前年同期比(%)
百貨店業	百万円	70,162	△1.5
ストア・飲食業	百万円	26,557	△2.5
消去	百万円	△656	—
営業収益計	百万円	96,064	△1.8

④ホテル・レジャー

(A) 概要

旅行部門で震災後、旅行ツアーの催行中止や予約のキャンセル、出控えの影響を大きく受けましたため、ホテル・レジャー業全体の営業収益は前年同期に比し、23.8%減の38,417百万円となり、営業損益は2,981百万円悪化の2,844百万円の損失となりました。

(B) 営業成績

業 種	単 位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成23年4月～平成23年6月)	前年同期比(%)
ホテル業	百万円	9,706	△9.6
旅行業	百万円	25,452	△30.7
映画業	百万円	855	1.3
旅館・レジャー施設業	百万円	2,403	13.1
消去	百万円	—	—
営業収益計	百万円	38,417	△23.8

⑤その他

(A) 概要

ケーブルテレビ部門でインターネット加入者の増等により、その他の事業全体の営業収益は前年同期に比し1.8%増の2,873百万円となりましたが、保険代理部門で当第1四半期連結累計期間は長期の保険契約の更新が端境期でありましたため、営業利益は34.6%減の235百万円となりました。

(B) 営業成績

業 種	単 位	当第1四半期連結累計期間	
		(平成23年4月～平成23年6月)	前年同期比(%)
ケーブルテレビ業	百万円	2,189	10.0
情報処理業	百万円	559	△7.3
保険代理業	百万円	125	△44.9
消去	百万円	—	—
営業収益計	百万円	2,873	1.8

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、販売土地及び建物がマンション建築工事の進捗等により増加したほか、建設仮勘定が設備投資工事の進捗により増加しましたため、現金及び預金、減価償却等による建物及び構築物の減少を差し引き、前期末に比し5,672百万円増加しました。負債は社債の発行や賞与引当金、支払手形及び買掛金の増加により、未払金の減少等を差し引き、前期末に比し11,941百万円増加しました。純資産は、株主資本が前期の剰余金処分での配当により、四半期純利益の計上を差し引き減少しましたため、前期末に比し6,269百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は全体として概ね計画どおり推移しており、平成23年5月12日に公表しました第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想の変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,526	30,263
受取手形及び売掛金	25,533	26,038
商品及び製品	17,510	18,244
仕掛品	1,698	3,597
原材料及び貯蔵品	2,902	2,826
販売土地及び建物	198,631	204,902
その他	57,037	54,495
貸倒引当金	△1,822	△1,765
流動資産合計	335,020	338,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	613,318	607,075
土地	656,824	657,205
建設仮勘定	38,756	47,335
その他（純額）	62,784	62,020
有形固定資産合計	1,371,684	1,373,636
無形固定資産		
のれん	6,658	5,920
その他	9,147	8,637
無形固定資産合計	15,806	14,557
投資その他の資産		
投資有価証券	70,007	70,042
その他	67,522	68,900
貸倒引当金	△1,698	△1,689
投資評価引当金	△437	△505
投資その他の資産合計	135,393	136,748
固定資産合計	1,522,884	1,524,943
繰延資産	2,317	2,349
資産合計	1,860,222	1,865,895

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,367	38,641
短期借入金	302,929	320,982
1年以内償還社債	65,800	85,800
未払法人税等	2,620	3,647
賞与引当金	7,883	12,823
商品券等引換損失引当金	3,759	3,715
その他	148,766	140,569
流動負債合計	567,126	606,180
固定負債		
社債	343,200	337,800
長期借入金	612,879	591,484
退職給付引当金	10,932	10,940
役員退職慰労引当金	122	126
債務保証損失引当金	64	60
負ののれん	152	76
その他	151,377	151,130
固定負債合計	1,118,729	1,091,617
負債合計	1,685,856	1,697,797
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	92,741	92,741
資本剰余金	27,489	27,318
利益剰余金	△10,226	△16,781
自己株式	△2,055	△1,747
株主資本合計	107,948	101,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,032	520
繰延ヘッジ損益	60	79
土地再評価差額金	66,345	66,472
為替換算調整勘定	△6,740	△6,159
その他の包括利益累計額合計	60,697	60,912
少数株主持分	5,720	5,653
純資産合計	174,366	168,097
負債純資産合計	1,860,222	1,865,895



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年6月30日まで)
営業収益	222,304	206,568
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	187,356	176,647
販売費及び一般管理費	24,824	23,096
営業費合計	212,180	199,744
営業利益	10,123	6,824
営業外収益		
受取利息	80	66
受取配当金	164	241
負ののれん償却額	77	76
持分法による投資利益	241	923
その他	1,052	830
営業外収益合計	1,616	2,138
営業外費用		
支払利息	5,211	4,850
その他	779	699
営業外費用合計	5,991	5,549
経常利益	5,749	3,413
特別利益		
工事負担金等受入額	287	5,459
固定資産売却益	5	—
有価証券売却益	73	—
受取補償金	1,583	—
その他	110	3
特別利益合計	2,059	5,463
特別損失		
工事負担金等圧縮額	283	5,455
固定資産売却損	—	11
固定資産除却損	73	41
減損損失	228	—
貸倒引当金繰入額	1,062	—
投資評価引当金繰入額	152	—
事業損失引当金繰入額	2,092	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	859	—
その他	307	3
特別損失合計	5,060	5,511
税金等調整前四半期純利益	2,748	3,366
法人税等	△367	1,105
少数株主損益調整前四半期純利益	3,116	2,260
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	151
四半期純利益	3,118	2,108

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで)	当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年6月30日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,116	2,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47	△556
繰延ヘッジ損益	△282	△47
為替換算調整勘定	60	89
持分法適用会社に対する持分相当額	103	488
その他の包括利益合計	△71	△27
四半期包括利益	3,045	2,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,075	2,197
少数株主に係る四半期包括利益	△29	35

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 平成23年第1四半期 決算補足資料

### 収支比較表《連結》

(単位：百万円)

	当第1四半期累計 (23/6) 実績	前年同期比	
<b>売上高</b>	<b>206,568</b>	<b>△15,735</b>	<b>△7.1%</b>
運輸	52,688	△3,337	△6.0%
不動産	21,012	1,020	5.1%
流通	96,064	△1,801	△1.8%
ホテル・レジャー	38,417	△11,994	△23.8%
その他	2,873	51	1.8%
調整	△4,487	325	
<b>営業利益</b> (売上高営業利益率)	<b>6,824</b> (3.3%)	<b>△3,299</b> (△1.3%)	<b>△32.6%</b>
運輸	8,327 (15.8%)	△1,277 (△1.3%)	△13.3%
不動産	531 (2.5%)	579 (2.7%)	—
流通	576 (0.6%)	502 (0.5%)	677.5%
ホテル・レジャー	△2,844 (△7.4%)	△2,981 (△7.7%)	—
その他	235 (8.2%)	△124 (△4.6%)	△34.6%
調整	△2	2	
営業外収益	2,138	521	32.3%
営業外費用	5,549	△441	△7.4%
<b>経常利益</b>	<b>3,413</b>	<b>△2,335</b>	<b>△40.6%</b>
特別利益	5,463	3,404	165.3%
特別損失	5,511	450	8.9%
<b>四半期純利益</b>	<b>2,108</b>	<b>△1,009</b>	<b>△32.4%</b>

(注) 連結子会社数 49社 1社 (前期末比)  
 持分法適用会社数 6社 0社 (前期末比)

### 運輸成績表《単体》

	当第1四半期累計 (23/6) 実績	前年同期比	
<b>旅客人員(千人)</b>	<b>147,987</b>	<b>△3,855</b>	<b>△2.5%</b>
定期外(千人)	55,778	△1,982	△3.4%
定期(千人)	92,209	△1,873	△2.0%
<b>旅客収入(百万円)</b>	<b>36,270</b>	<b>△1,723</b>	<b>△4.5%</b>
定期外(百万円)	23,568	△1,422	△5.7%
定期(百万円)	12,701	△301	△2.3%